

教職員・組織 児童総数290人(平成18年5月1日現在)

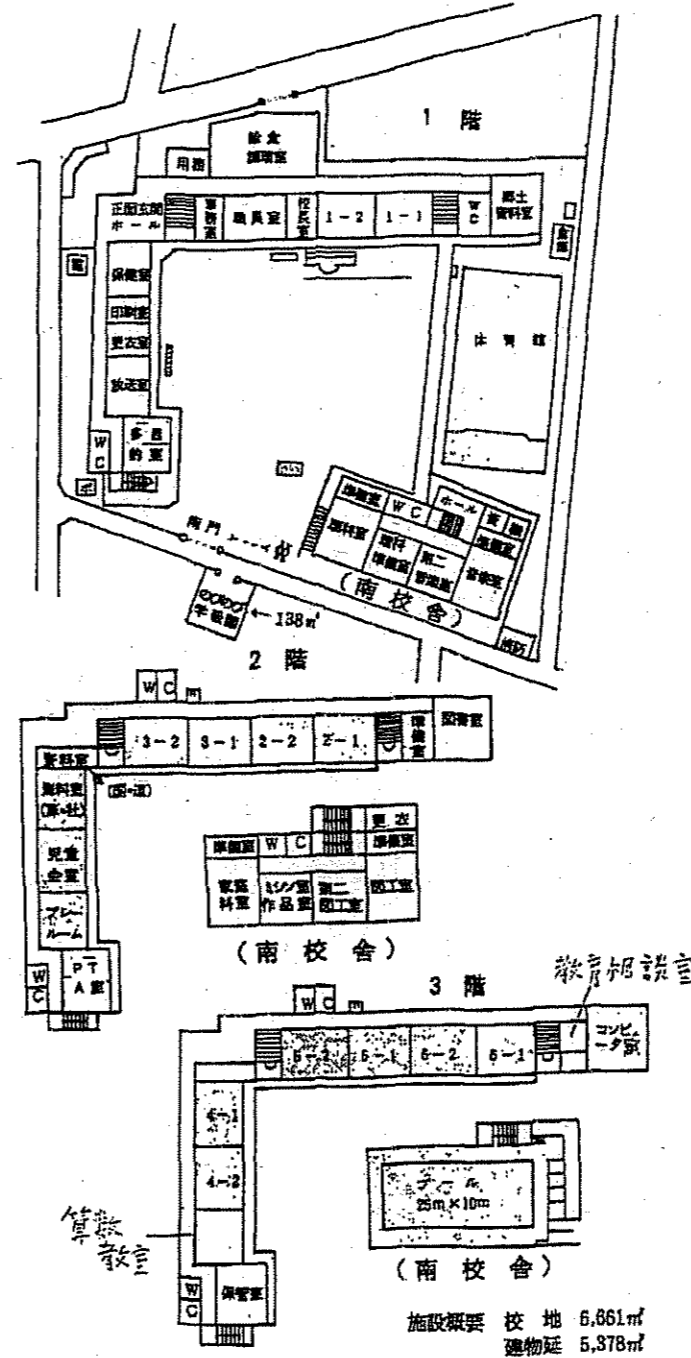
職名担任	氏名	児童数	職名	氏名
校長	東海林 孝吉		事務主査	中埜 斉
副校長	出口 明		事務(副)	島津 悦子
1-1	下島 まさ子	22人	事務補助	西田 麻知子
1-2	中島 ちさと	23人	用務	針田 雅人
2-1	大柴 真理子	22人	用務	渡邊 喜代子
2-2	阿部 美由紀	22人	栄養士(副)	島田 陽子
3-1	割田 準治	26人	調理	酒井 裕介
3-2	小澤 ほなみ	26人	調理	矢嶋 京子
4-1	伊藤 良子	21人	調理補助	橋野 郁子
4-2	鈴木 利子	20人	調理補助	杉本 宙子
5-1	坂口 明巳	26人	警備	高橋 勝平
5-2	藤原 和彦	27人	警備	眞篠 和義
6-1	根岸 洋子	27人	警備	石井 三知夫
6-2	島田 和崇	28人	警備	久野木 誠
音楽	杉山 幾子		交通安全指導	大畑 充平
図工	吉岡 徹		交通安全指導	加藤 誠
少人数	山内 江美		交通安全指導	高林 勝広
養護	大西 絵美		交通安全指導	安田 剛
補助教員	川口 真輝		常駐警戒業務	中村 紘二

学校医・薬剤師

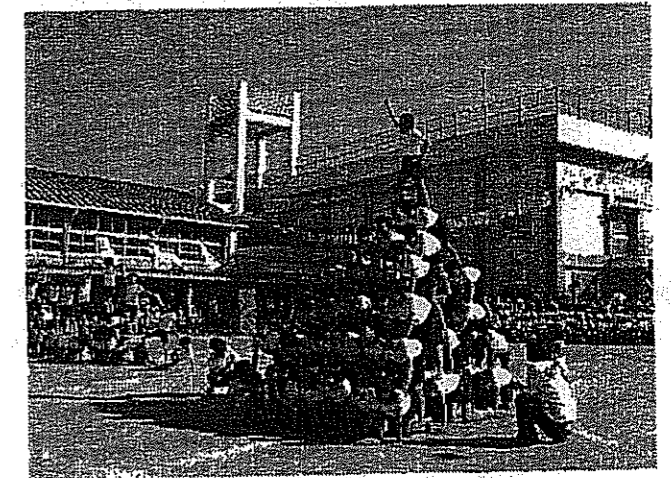
内科	富岡 正光	薬剤師	春名 芳久
歯科	富岡 達雄		
耳鼻科	増野 肇		
眼科	木村 俊子		

学校評議員

杉並区町会連合会 顧問	藤原 嘉民
日本救急医療財団副理事長	渡邊 泰次
前杉五小同窓会会長	藤原 康雄
杉五同窓会長	水島 隆年
天沼一丁目町会長	田口 忠男
天沼青少年育成委員会会長	竹之内 昭子
天沼二丁目みよし会会長	梶田 良子
杉五小担当青少年委員	奈良 日登美
学校教育コーディネーター	井上 尚子
前杉五小PTA会長	対馬 初音
杉五小PTA会長	横田 美奈



平成18年度  
学校要覧



杉並区立杉並第五小学校

東京都杉並区天沼2-46-10

TEL (3392)6528  
Fax (3393)7581

URL <http://www.suginami5-e.suginami-ky.ed.jp>  
e-mail: [sugi5-e001@suginami5-e.suginami-ky.ed.jp](mailto:sugi5-e001@suginami5-e.suginami-ky.ed.jp)

沿革

- 大正 6.6.1 本校前身蓮華寺に桃野高等小学校分校として開校
- 15.4.1 天沼2-576に杉並第五小学校として開校
- 昭和 16.1.8 若杉小学校設置。453名転籍。
- 22.4.1 新学制により東京都杉並区立杉並第五小学校と改称
- 28.4.1 番掛小学校設置。97名転籍
- 33~35 鉄筋3階建17教室、理科室、管理室等改築
- 41.2.25 体育館落成
- 44.3.20 鉄筋3階建6教室増築
- 47.3.31 鉄筋3階建普通教室、特別4教室、屋上プール増改築
- 48.2.8 屋上ウォーク・トップ塗装
- 51.6.1 開校50周年記念式典挙行
- 56.1.13 区研究奨励校「体育科」発表
- 56.3.18 郷土資料室完成
- 56.10.27 都学校保健優良校表彰
- 59.2.20 学校開放指導員詰所、屋外便所、苑、小鳥小屋、飼育池設置
- 59.60.61 年度 東京都よい歯学校表彰
- 61.2.25 区研究奨励校「社会科」発表
- 61.3.9 開校60周年記念式典挙行
- 63.8.31 校舎外壁全面塗り替え、放送施設改修
- 平成 2.4.6 機械整備実施
- 2.9.8 サッカー・バスケット教室社会教育として発足
- 2.10.29 開校65周年記念式典挙行
- 2.11.7 「創意を生かした特色ある学校づくり」事業計画として一輪車購入(40台)
- 3.11.8 杉並区教育委員会研究奨励校「生活科・理科」を発表
- 4.9.17 1階便所改築工事
- 5.3.31 給食室増改築及び正門、防火扉改修工事
- 5.12.10 杉並区教育委員会研究奨励校「道徳」発表
- 6.3.9 コンピューター室完成
- 7.1.31 プール飛び込み台撤去工事
- 8.6.15 開校70周年記念式典挙行
- 8.12.6 文部省健康教育推進指定校発表  
杉並区教育委員会研究奨励校「体育」発表
- 11.3.23 男子小便器自動洗浄化(北校舎2・3階洋式トイレ設置)
- 12.3.10 2・3階ベランダフェンス改修
- 13.3.22 プール水漏れ防止工事
- 13.8.31 インターネット接続工事
- 14.10.25 杉並区教育委員会研究奨励校「総合的な学習」発表
- 15.8.31 校舎外壁全面塗り替え
- 16.7.27 防犯カメラ・モニター設置
- 17.8.5 パソコン40台更新導入
- 17.9.1 民間警備員配置

教育目標

よく考え  
心ゆたかに  
たくましく

指導の重点

(1) 各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間

- ア 各教科
  - 校内研究授業を年6回以上開催することにより、授業改善を進め、問題解決的な学習への転換を図るとともに、算数少人数指導や一部教科担任制や学年チームティーチングなどの指導法を取り入れ、確かな学力の向上を図る。また、補助教員や学生ボランティアの活用により、個に応じた適切な教育支援を進める。
  - 保護者や地域の人材を活用した学習活動や地域を教材や教室として生かす体験学習を積極的に取り入れ、児童の学習意欲を高め、「楽しく・わかる授業」を推進する。
  - 体力調査の結果を基に体育の授業の指導内容を改善することによって、運動好きの児童の割合を90%以上にするとともに、生涯にわたって運動に親しんでいこうとする態度を培う。

イ 道徳

- 教育活動全体を通して、児童の道徳的心情、道徳的判断力、道徳的実践意欲と態度を養い、道徳的実践力を培うとともに、道徳の時間においては、年間指導計画の見直しや価値ある資料の開発により、思いやりの心をもって行動する実践意欲と態度の形成に重点をおいて取り組む。
- 「道徳授業地区公開講座」において、全学級で授業を公開し協議することによって、学校と地域社会が一体となって道徳教育を推進する機会とする。

ウ 特別活動

- 全校たてわり活動や二学年合同の学習活動を50時間以上計画し、継続的に取り組むことにより、児童相互のかかわりを深め、豊かな社会性を育てる。また、たてわり班による落ち葉掃き清掃活動、リサイクル活動や地域活動などのボランティア活動を通して、社会奉仕の態度と実践力を培う。
- 創立80周年事業の取り組みを通して、感動的な体験をさせるとともに学校や地域の一員としての自覚を高める。

エ 総合的な学習の時間(「杉五タイム」)

- 学校コーディネーターの活用を通して、児童の実態に合わせた活動内容を工夫し、児童の情報発信力や表現力をよりよく伸ばす。
- 4年生の社会科の学習や5年生のキッズISOの取り組みなど、身近な自然や生活環境に目を向けた学習活動を通して、環境に対して多面的な視点を養うとともに、環境保全への実践力を養う。

(2) 特色ある教育活動

- 始業前に「健康タイム」と称する朝の時間を設定し、心と体の健康の増進を図っている。上・下学年に分かれての3~6分間の持久走を週に1回ずつ継続的に行っている。
- 豊かな心を育てるために、毎週水曜日の朝に「読書タイム」を設定している。読書に対する関心をさらに高めていくために、保護者、地域のボランティアによる読み聞かせやお話し会も実施している。
- 昼休み後15分を国語と算数の「チャレンジタイム」と名付け、学力の向上を図っている。国語では時の暗唱や漢字学習、算数ではフラッシュカードやプリントを行っている。
- 3年生以上の児童を対象に、毎週金曜日の6校時に「補充・発展教室」を特設し、全教員が協力して、児童の習熟度に応じたきめ細かな指導を行っている。
- 様々な分野のゲストティーチャーを年間50回以上招き、本物にふれる機会を増やし、視野の広がりや深まりを目指す。
- 毎月1回、教職員や校医、地域等の人材を活用した「すくすくタイム」(健康朝会)を実施する。
- 年8回の英語活動ボランティア講師による授業を実施する。
- 若杉小との2年後の統合時に混乱なく、教育活動が進められるように、合同遠足や合同移動教室等、日常の交流活動を実施し、誰とでも仲良く活動し新しい環境に進んで慣れるようとする児童を育成する。

(3) 生活指導・進路指導

- ア 生活指導
  - 生活指導連絡会を毎週金曜日に定例化し、月ごとの生活目標を具体的に指導することを通して基本的な生活習慣を身につけさせる。特に今年度は「気持ちのよい、あいさつをしましょう」を年間の重点目標として指導にあたり、互いに尊敬し合い、励まし合い、支え合い、生活上の問題を自主的に解決しようとする態度を育てる。
  - 児童理解を深めるために、教育相談日やスクールカウンセラーとの連絡会、特別支援教育校内委員会など教育相談活動を充実させ、組織的、計画的、計画的な指導を行いながら児童を支援していくとともに、家庭との連携を深め、いじめ・不登校など人間関係にかかわる諸問題の早期発見に努め予防を図る。
- イ 進路指導
  - キャリア教育に関する研修会を行うとともに、キャリア教育に関する全体計画を作成する。そして、学習活動全体を通して、児童が自分の将来に対して夢や希望をもち、自己の特性を活かして積極的な生き方を求める態度を育てる。

本年度の校内研究

「学び合い 高め合う子どもの育成」

—国語科・算数科の基礎・基本の定着を図る指導の工夫—

目指す児童像

- 【話す】
  - 低学年 相手を見ながら楽しんで話す子
  - 中学年 自分の伝えたいことをはっきりさせて分かりやすく話す子
  - 高学年 聞き手や目的に応じて自分の思いや考えを工夫して話す子
- 【聞く】
  - 低学年 相手の話を興味をもって聞く子
  - 中学年 伝え合う分かり合う気持ちで話を聞き、感想をもつ子
  - 高学年 相手の意図をとらえながら聞いてよきやちがいに気づき、自分の考えを創る子

年間行事予定

	6 一学期始業式、入学式	7 定期健康診断始め
4	10 対面式 11 保護者会(4,5,6)	14 保護者会(1,2,3)
	20 1年生を迎える会	
5	2,8,9 地域訪問 12 遠足(3,4)	11~18 体力調査
	26,27 学校公開(道徳授業地区公開講座・セーフティー教室)	
	22 開校80周年記念航空写真撮影	31 遠足(1,2)
6	1 開校記念日 19 音楽鑑賞教室(6)	
	14,15,16 弓ヶ浜移動教室 19 水泳指導開始	
	28,29,30 富士学園移動教室 30 定期健康診断終	
7	3 保護者会(3,5,6)	4 保護者会(1,2,4) 20 1学期終業式
8	23,24,25,28,29 夏休み算数教室	
9	1 2学期始業式 3 引き渡し訓練 6 保護者会(4,5,6)	
	7 保護者会(1,2,3) 8 水泳指導終 5~8 夏休み校内作品展	
	11~15 新1年対象学校公開 30 開校80周年記念運動会	
10	12 遠足(1,2) 14 天沼こども祭り 18 連合運動会(6)	
	26 開校80周年記念児童集会	
	28 開校80周年記念式典	
11	7 就学時検診 10 社会科見学(3)	
	24,25 開校80周年記念音楽会	
	30 連合音楽会(5)	
12	4 保護者会(4,5,6) 5 保護者会(1,2,3)	
	25 二学期終業式	
	9 三学期始業式 15~19 校内書き初め展	
1	16 都学力調査(5)・保護者会(1,2,3)	18 保護者会(4,5,6)
2	2 社会科見学(5) 3 新1年保護者会	
	8 区学力調査(3~6) 14・15 学校公開	
	2 6年生を送る会 6 保護者会(4,5,6) 8 保護者会(1,2,3)	
3	9 卒業を祝う会 22 修了式 23 卒業式	

校歌

作詞・石森 延男  
作曲・中田 喜直

一、こころから 見える富士、  
かがやくばかり 美しく、  
望みは 高く おおらかに  
つばさ ゆたかに はばたこう、  
(繰り返し合唱)  
幸いっばいの 学びやは  
日本の都 東京の  
杉並第五小学校、  
杉並第五小学校。

二、こころ 教室の まどへには  
むさしのわたる 朝の風、  
真理の世界 そよがせて  
深く 学へと よびかける、  
(繰り返し合唱)

三、さあ たくましく のびのびと  
きたえて いこう このからだ、  
あらしがきても おそれずに  
光あふれる 毎日を  
(繰り返し合唱)